

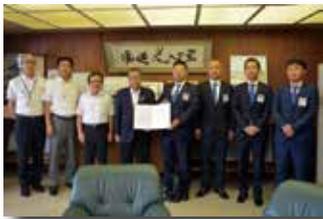
～子どもたちがアマゴ取りに奮闘～
てらの・金砂湖畔広場夏の感謝祭 8/21 (日)



金砂湖畔公園で夏の感謝祭が開催されました。会場では、アマゴの塩焼きや産直市などが行われ、多くの買い物客で賑わいました。

また、子ども向けのイベントとして、アマゴのつかみ取りが午前と午後の2回行われ、直径3メートルほどのプールで、子どもたちが水しぶきを上げながら、アマゴ取りに奮闘していました。

～地方創生の実現に向け～
地方創生に関する連携協定調印式 8/24 (水)



本市と公益社団法人法皇青年会議所（本藤賢二理事長）の地方創生に関する連携協定調印式が市長室で行われました。

これは、今年設立20周年を迎える同会議所が、行政と更なる連携を深め、地方創生に向けた課題の解消に、一緒に取り組みを進めていくため、連携協定を締結したものです。

国体協力会花いっぱい
リレー運動出発式 8/25 (木)



太陽の家で国体協力会花いっぱいリレー運動の出発式が行われました。これは、国体協力会の花いっぱい運動の一環として実施しているもので、太陽の家で育てられた花の苗を各国体協力会へリレーし、育ててもらい取り組みです。

この日は、20地区を代表して妻鳥国体協力会と金田国体協力会に花の苗が手渡されました。

四国中央市いじめ STOP
愛顔の子ども会議 8/25 (木)



消防防災センターで四国中央市いじめSTOP愛顔の子ども会議が開催されました。これは、会議に参加した児童生徒一人ひとりが、いじめ問題にしっかりと向き合い、自らの意識を見つめ直すとともに、意見交換を通して、いじめ根絶の中心的役割を担い、自校でのいじめ防止などに向けた取り組みを推進することを目的に行われました。

全国小学生陸上競技
交流大会に出場 8/18 (木)



VIVID陸上競技クラブに所属する白石愛菜さん（中曽根小学校6年）が、第32回全国小学生陸上競技交流大会へ出場することを報告するため、市長を表敬訪問しました。

白石さんは、7月に開催された同大会の愛媛県最終選考会の走り高跳び女子の部で1メートル25センチを跳んで優勝し、全国大会への切符を手に入れました。

白石さんは、7月に開催された同大会の愛媛県最終選考会の走り高跳び女子の部で1メートル25センチを跳んで優勝し、全国大会への切符を手に入れました。

～感謝の気持ちを込めて～
学校給食米収穫祭 8/20 (土)



土居町津根の長津干拓で市学校給食米収穫祭が行われ、参加した市内の小学生と保護者ら約400人が、手作業での稲刈りのほか、足踏み脱穀機や唐箕などを体験しました。

また、おにぎりパーティーでは、自分で握ったおにぎりをおいしそうにほお張り、「食」と「農」のつながりについて、家族で楽しみながら学んでいました。

～いざ出陣！～
戦国水鉄砲！「関川の戦い」 8/21 (日)



関川河川敷ふるさと広場で、戦国水鉄砲！「関川の戦い」が行われました。この催しは、毎年夏休みの終わり頃に開催されており、今年で7回目になります。

1チーム5人以上のチーム戦で、参加した市内の小学生10チームは、試合開始の笛が鳴り響くと、駆け引きや戦術を駆使しながら白熱した戦いを繰り広げました。

～勝間式人生を変える七つの法則～
勝間和代講演会 8/21 (日)



市民会館川之江会館で四国中央ふれあい大学「勝間和代講演会」が開催されました。

講演では、「三毒追放（妬まない。怒らない。愚痴らない）を実行する」、「投資と消費の区別をつける」など、勝間式人生を変える7つの法則について話があり、観客たちは熱心に聞き入っていました。

～長寿を祝って～
市内最高齢者にお祝い状を贈呈



敬老の日にちなみ、市内最高齢者へのお祝い状やお祝いの品の贈呈が行われました。萬翠荘で女性最高齢である下柏町の河端サハエさん(111歳)に、土居町小川の自宅で男性最高齢である石田重義さん(103歳)に、それぞれ、篠原市長と苅田市議会議長からお祝い状やお祝いの品が手渡されました。

しこちゅ～、ぐんまちゃん・みきゃん・ふなっしーとコラボレーション



しこちゅ～が、東京都中央区銀座でぐんまちゃん・みきゃんと、また、高知県須崎市でふなっしーとコラボレーションしました。これは、ゆるキャラ(R)グランプリ2016初参戦のPR活動で行われました。今月は、市民スポーツ祭、子育てフェスタ、新宮秋の大収穫祭などでPR活動を行いますので、応援をお願いします。

9月に入り、敬老会が、それぞれの地域で婦人會を中心にして、各種団体のご協力のもと、趣向を凝らして開催された。その中で、市からのお祝いに、金婚式とダイヤモンド婚式がある。これは、結婚して50年(金婚式)と60年(ダイヤモンド婚式)になる夫婦をお祝いするものである。このお祝いは、今は個人情報という観点から、自己申告して頂いているが、カクシヤクとして、見るからにお元氣そうなご夫婦に会うと、おのずと頭を垂れて、「よく二人で辛抱し合っていて頑張ってきたらよかったな」と言葉が出る。「どちらかと言うと、奥さんの方が辛抱あったのかな?」と言うと、旦那さんは微笑むくらいだが、奥さんの方は、大きくうなずかれる。

いづれにしても、半世紀以上の年月を、苦楽を共にして、その胸中に去来するものは、小説の一冊や二冊に納まるものではないであろう。人の記憶は、垂直にあるのではなく、水平線上に多くは並べられている。遠くにある高校生の頃の記憶が昨日のこのように存在している。辛くてしんどい思い出は、筋雲のはるか上に追いやり、明日の生きるエネルギーの妨げにならないように、頭の中で調整してくれている。私も、とりあえず金婚式までは頑張ろうと思った。

季節も時も、どんどん巡って行く。瀬戸内寂聴さんの言葉ではないが、「老婆は一日にしてならず」である。伊達や酔狂で年輪を重ねているわけではない。そんなことを思った今年の敬老会であった。

みんな、あごをしっかりと動かして、ご飯を食べよう!!



高松宮賜杯第60回全日本軟式野球大会(1部) 9/10(土)



浜公園川之江野球場で高松宮賜杯第60回全日本軟式野球大会(1部)が開催されました。

この大会は、来年開催されるえひめ国体のリハーサル大会を兼ねていて、試合は、長野県対山口県、千葉県対岐阜県の一戦2試合が行われ、熱戦が繰り広げられました。

応急手当普及員を養成しました



消防本部では、応急手当普及員講習を8月に開催し、小学校教諭9人、事業所2人、公益財団法人2人、女性消防団6人、市職員1人の合計20人の方に応急手当普及員認定証を交付しました。

応急手当普及員は、所属する学校や事業所、消防団、自主防災組織などの構成員などに対して、普通救命講習(3時間)を指導することができます。

松柏小学校運動場芝生化オープニングイベント 9/1(木)



オープニングイベントでは、児童代表挨拶の後、ファンファーレバンドによるドリル演奏などが行われ、参加者は完成を祝いました。市内最大となる今回の芝生化事業は、運動場約4,700平方メートル一面を同校PTAと地域のボランティア、行政が協働で取り組んだもので、芝の植え付けから2ヶ月半あまり経ち、運動場全面に緑の芝生が青々と生え揃いました。

関川地区国体協力会休耕田を活用しての花いっぱい運動 9/1(木)



土居町上野の石鎚園横の休耕田で、関川地区国体協力会休耕田を活用しての花いっぱい運動のセレモニーが行われました。

関川地区国体協力会員が休耕田を活用して「はるかのひまわり」を育てており、啓発活動として土居中学校の美術部員10人が約3週間かけて心を込めて描いた看板が掲げられました。

第37回四国地区空手道選手権大会 9/4(日)



伊予三島運動公園体育館で、第37回四国地区空手道選手権大会が開催されました。

この大会は、来年開催されるえひめ国体のリハーサル大会を兼ねていて、成年・少年男女の組手と形の全13種目が行われました。

訪れた観客からは、歓声や大きな拍手が送られていました。

～いざという時に備えて～ 四国中央市防災訓練 9/4(日)



大地震が発生し、市内各地で火災や家屋が倒壊するなどを想定し、防災訓練が行われました。

今年の主会場となった川之江小学校では、消火訓練や救急救命講習などが行われ、参加者たちは消防隊員などからの説明やアドバイスを聞き、いざというときに備えて訓練に取り組んでいました。

～地域の伝統を受け継ぐ～ 鐘おどり 8/28(日)



新宮町上山の大西神社境内で鐘おどりの奉納が行われました。鐘おどりは、江戸時代に領主大西備中守元武の霊を慰めるために始められたと言われ、県の無形民俗文化財に指定されています。境内では、鐘と太鼓の音に合わせて子どもたちが勇壮なおどりを披露し、訪れた多くの観客は、300年余り受け継がれる地域の伝統行事を堪能していました。

愛顔つなぐえひめ国体1年前イベント 8/28(日)



伊予三島運動公園体育館で愛顔つなぐえひめ国体開催1年前イベントが開催されました。これは、本市で開催される競技などの体験

教室を行い、国体に向けての機運を盛り上げようと開催されたものです。参加者たちはえがお体操をした後、開催競技を体験して、気持ちの良い汗を流していました。

～秋の訪れを楽しむ～ コスモまつり 8/28(日)



翠波高原でコスモまつり2016が開催されました。色とりどりのコスモスおよそ30万本が見ごろを迎え、多くの家族連れなどが散策

していました。会場では、矢野郁美さんの音楽ステージや翠波からの招待状2016、とんとん!紙相撲、お楽しみ抽選会などが行われ、来場者は、イベントやバザーなどを楽しんでいました。

～5周年記念公演～ みすゞ塾 小さな発表会2016 8/28(日)



中之庄公民館でみすゞ塾の小さな発表会2016が開催されました。今回の発表会は、本市出身の演出家・田辺国武さんが開講する「みすゞ塾」で稽古に励んできた子どもたちと、劇団「座・東京みかん」のみなさんが一緒になって行われました。塾生たちは、練習の成果を発揮し、約150人の観客の前で堂々と歌や踊りを披露しました。

市長のひとりごと



四国中央市長 篠原 実

テーマ 敬老会